

平成 23 年度活動方針・予算計画

1. 23年度活動方針

本年度は公益法人移行し NACS にとっての新たなスタートの年であります。一方で、会員減や認知度が低いなどの経営基盤の強化も喫緊の課題として残っています。また、3月に起きた未曾有の大震災の影響も見逃すことはできません。

〈環境認識〉

- ・公益社団法人としての初年度(新たなスタート)
- ・会員減、事業減など厳しい経営状況(経営基盤強化)
- ・東日本大震災による原発事故、エネルギー不足等の顕在化(復興への取り組み)

これらを踏まえ、23年度は3つを重点として事業の企画運営に取り組みます。

1. 会員活動の活性化促進

- ・新資格取得者への入会働きかけ
- ・新研究会発足および充実のための支援
- ・既存会員に対する有益でタイムリーな情報提供(会員情報誌の充実など)

2. 社会、一般消費者への NACS 認知度向上

- ・公共の場等を活用した活動情報の周知
- ・賛助会員や地域企業への貢献を通じて消費者指向の企業を育てる
NACS への理解促進(企業レポートへの意見など)

3. 震災に伴う課題への対応

消費者へ向けた正しい情報提供(省エネ知識など)

2. 23年度予算計画

22年度は NACS 全体として赤字決算の見込みであり、且つ会員減等の収入が伸び悩みから本部からの予算額は厳しいものとなっています。

運営に当たっては、選択と集中の考え方に立ち効率的に事業運営を進めていきますので、ご協力を宜しくお願い致します。